利用者モデル体験記

椎名 美代子

EPA(経済連携協定)ベトナム、介護福祉士候補者「訪日後研修」の介護実技試験の利用者モデル(当 会々員4人)となる貴重な体験をさせてもらいました。

研修生はベトナムで1年間の日本語研修を受け、日常的な場面の日本語を理解できるN3(日本語 検定3級)に合格した120余名の若者達で、6月5日に来日、8月初めまでの2か月間の日本語研修 の中の「介護専門研修」を受けて、最後のまとめの実技テストとのこと。

"入浴前に椅子に座っている片麻痺の○○さん役で、着ているパジャマを脱がしてもらう"皆さん、 片言(ごめんなさい)の日本語で「ご気分は如何ですか?」「これからお風呂にはいるので……」と、 丁寧に自立の援助の基本に沿ったお手伝いをして頂くこととなる。肘(ひじ)と膝(ひざ)の言い 間違いもなんのその!一人のモデルが約30人の若者のお相手をしたのですが、皆さん、素晴らしい 笑顔で一生懸命!あっという間の3時間でした。

そのあと、"はちきれんばかりの元気いっぱい"の若者100余人の集まる会場にお邪魔した時は、 (子供の卒業式?文化祭?以来体験したことのない) "元気いっぱい" に圧倒されました。担当した 研修生が声をかけてくれたり、皆さんで日本の歌や手話を交えて歌を披露してくれたり、貴重な出 会いをさせてもらいました。

研修生たちは介護専門研修の後は、日本文化の研修を受け、8 月中旬から全国の病院や施設で働 きながら勉強し、4年間の滞在期間中に、日本語での介護福祉士の国家試験を受験するとのこと。 皆、合格させてあげたい。

モデル協力の数日後、皆さん、しっかりした日本語でのお手紙をくれましたもの!

た始援ち。を 成だ支給 を利 は介目 該当す 要介 一人回に 利 者 ューアィ は護 に 0 3 市 きか 4 5 イ 500 ら 当や円申請 \mathcal{O} 方 利 よ助 書 用 のの成 を 郵障助 対 支 福

年 送

時送48みあ業

枚とるを開

間 済

払祉

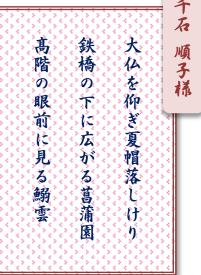
移

サ 枚 害成

の事

月1日 か 苚 崩 成制 度がスタート】





ご利用者様から投稿を 頂きました。



要支援をずっと維持している星さん

登根 美千子(担当ケアマネ)

星さん元気?訪問時に玄関先での私の挨拶です。

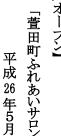
いつも炬燵の前で物に囲まれてテーブルの上には食器が並び、気ままに生活されています。

当会でのお付き合いは平成 15 年からですが、毎年の更新でも、ずっと要支援1を維持していま す。歳を重ねてくると外出の回数が減ったり、忘れものも少しずつ増えてきていますが、それを補 うように離れて暮らす家族の関わりが多くなり、友人、近隣の人たちの見守りがあります。また、 週2回の当会ヘルパーの存在も大きく、庭にできた胡瓜や茄子で昼食のおかずが一品できます。

星さんのモットーは"楽しくなければ"です。

友人とグランドゴルフ、花札、はさみ将棋、時には外食、出前を取っての女子会! 自然体で生活している星さんの周りには人が集まります。

子育ての思い出がいっぱい詰まったご自宅での生活が今までと同じように、明日も続いていきます。







は長い梅雨、 サロンで出会った参加者さんの る方も大変でしたが、文字通り、 曜 サロンは、 広いお部屋をお借りして、 る、"児童自立援助ホーム 日午 繋がりができつつあります。 後の開催です。 人8カ所目の設立となった 藤城当会監事の運営す そして猛暑と来られ オープン後 毎週 フジ,の

受け入れていただき、 話しを聴き、勉強になっている」とのこと 月 回 感謝状を頂きました

当ボランティアの皆さんは が美香苑創立 25 周年の記念パーティー 苑への当会、 傾聴ボランティア会員 聴ですが、人生の先輩の皆様の貴重なお ゲームなどをしながらのグループ傾 感謝状を頂きました。 5年余りになる特養 お話しを伺ったり、 「施設に 4 快





微笑みの輪

ヘルパーのリレーメッセージ

施設への傾聴ボランティアに

細田 千恵さん

☆ユーアイやちよに入会してどのくらいですか? 9 か月 ☆好きな言葉(モットー)

・愛はその人のあるがまま、ないがまま、そのままを受けとめること!

☆心掛けている事 力付(ちからづけ)をする

☆利用者さんとの心に残っている言葉は

「元気が出て、今日一日わくわくエネルギーが湧く」と言っていただいた

☆仕事以外で楽しいことは? ・食べること、作ること、料理!

一萱田町ふれあいサロン」